

# 広報 いとまん

3

March 2013  
【No.571】

いとまん

「つながりの豊かなまち」に向けて歩む  
糸満市の総合情報マガジン

3

No.571

発行日/2013.3.5 3月号 571号  
住所/〒901-0392 糸満市浦崎町1丁目1番地 (TEL 098-840-8111) 【代表】

ホームページ/<http://www.city.itoman.okinawa.jp/>

発行・編集/糸満市企画開発部 行政経営課

印刷/（株）東洋企画印刷



上記作品が、  
沖縄国際洋蘭博覧会 フラワーデザインの部  
文部科学大臣賞「すい〜とな思い出」



トリプルあい

な人 File\_11  
糸満を愛するいとまんちゅ

遊び心が生かせるフラワーデザインに夢中  
子どもたちにも楽しさを伝えたい



おもしろ りえこ  
大城 利重子さん  
一級フラワー装飾技能士

大城利重さんは小波蔵出身で糸満在住。現在、フラワーデザインの講師として広く活躍しています。

2月に開催された沖縄国際洋蘭博覧会・フラワーデザインの部に「すい〜とな思い出」を出品。アジア各国や国内から出品された87作品の中から、見事文部科学大臣賞に輝きました。

「木の枠を写真のフレームに、花の一つ一つを思い出に見立てて、いろいろな種類のランの花を飾りました。色のグラデーションや花の香り、物語性のある作品に仕上がったかなと思います」

と作品への思いを話しました。

大城さんは今から約30年前に生け花を始め、15年目にフラワーデザインの道へ進み始めました。別の仕事をしながらも、合間をぬってはフラワーデザインにかかわってきた大城さん。とにかく楽しいから続けてこれたとのこと。

「フラワーデザインは、ブーケやコサージュなど使える物を作るので、遊び心を生かすことができます。そこが夢中になったところです。子どものころから絵が好きで、きれいな色使いに心が魅かれます。20代のころ、東京の美術館巡りをし

てたくさんの名画に触れた経験がデザインに生きてるのかも知れません」と話す大城さん。

「生花だけではなく、リボンや布などを利用して花束を作ることもできます。娘の結婚式のブーケを作りたいというお母さんや、友だちにプレゼントしたいという習いに来る人も多い。気軽にいろいろな素材で楽しんでほしいし、子どもたちにもフラワーデザインの楽しさを伝えたい。今後は学校で教えることができたと思っています」と話しました。

女子バレーボール全日本ジュニア代表  
山内 美咲さん

其月一云

- ★COVER  
山内 美咲さん 女子バレーボール全日本ジュニア代表
- 糸満市「防災」の取り組み  
災害を防ぎ 想定外を乗り越える
- 【わたしの夢】  
高良 吟二さん 糸満小6年
- 糸満市の子育て応援情報  
「いとたま」
- 3月の健康情報  
Health is Wealth
- 拠点健康広場を開く  
【特集】 ニンジン
- まちのお知らせと話題  
いとまんインフォ&トピックス
- 暮らしの情報(3月の募集・催し・お知らせ)  
糸満市海洋フェスティバル2013 ほか
- 【トリプルあい】  
大城 利重子さん 一級フラワー装飾技能士



# Cover Story

表紙の話★山内美咲さん

監督や仲間にも恵まれ全日本代表に選出  
信頼される選手になるため日々練習



母校の兼城中で  
中学生に指導する  
美咲さん（右）

バレーボール全日本ジュニア代表

やまうち みさき  
山内 美咲さん

美咲さんは兼城中出身、西原高校の3年生。バレーボール全日本ジュニア代表に選出され、この春から神奈川県立の東海大学へ進学が決まっています。「中学生からバレーボールを始めてすぐに夢中になりました。練習が嫌だと思ったことはなくて、ずっと楽しいと感じています。熱心に指導してくれる監督や優しい先輩、チームメイトに恵まれたおかげで、全日本代表に選ばれることができました」と話す美咲さん。

昨年10月にタイで開催されたアジア選手権にも代表選手として出場、銅メダルを獲得しました。「海外での試合は、食べ物や環境も違うし戸惑いもあったけど、とても良い経験になりました」と振り返りました。

「これからはもっと技術面の向上と、正確さを追求していきたい。正確で繊細な技術は日本の武器なので、全日本代表としてもっと磨いていきたいと思っています。また、仲間から信頼される選手になるために、日ごろから責任を持った行動を心掛けたい」と話しました。



アジア選手権の銅メダルを手に笑顔の美咲さん

## 広報 いとまん

わたしの夢

安心して暮らせる世の中へ  
自然エネルギーにかかわる仕事がしたい

「第49回全沖縄青少年感想文コンクール」で最優秀賞を受賞しました。チェルノブイリ原発事故の本を読み、東日本大震災の前に恐ろしい事故があったことに驚きました。その経験から、将来は自然エネルギーや環境に携わるような仕事をしたい、みんなが安心して暮らせる世の中にしたいと思っています。



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、かなえるもの

たから ぎんじ  
高良 吟二さん 糸満小6年

沖縄県糸満市  
Roman City



南部の中核として発展を続けてきた糸満市  
今、わたしたちのまちは  
地域社会のあらゆる場面でつながりを大切に  
「つながりの豊かなまち」を実現するため  
一歩ずつ前へ歩んでいます

■面積 46.63Km<sup>2</sup>（平成23年10月1日現在）  
■人口 59,548人（男29,973人、前月比+41/女29,575人、前月比+38）  
■世帯数 23,146（前月比+22）  
■火災4件（4）■救急226件（226）※（ ）内は平成25年累計  
■基本理念 ひかり みどり いのり ■市の花木 ブーゲンビリア  
■市の木 ガジュマル ■市の花 日日草 ■市の魚 タマン  
（人口・世帯数・火災件数・救急件数は平成25年1月末現在）

広報隊 イッチマン



まもなく、東日本大震災から2年を迎えます。

糸満市では、被災した市内避難者への支援を今後も続けるとともに、市民の防災意識・知識の向上を最優先に考え、災害時の「いざ」に素早く、確実に対応するため、「防災」のための施策に取り組んでいます。

【糸満市の防災最重要項目】

- 全市民の防災意識の向上（即、避難行動を起こす住民）
- 自主防災組織の結成促進（災害時要援護者の避難誘導）
- 子どもたちを津波から守る（釜石に続き津波犠牲者0を目指して）



糸満市「防災」の取り組み  
災害を防ぎ  
想定外を乗り越える

問い合わせ 市民生活課 ☎840-8123

## 糸満市の「防災」に関する主な取り組み

- 被災地への救急隊・保健士の派遣、救援物資・義援金の支援
- 被災地からの避難者受け入れ
- 保育所・幼稚園・小中高校での津波避難訓練の実施
- 自治会・学校・各種団体への防災講話
- 自主防災組織の結成促進
- 市内各自主防災組織への備蓄倉庫および防災資機材の提供
- 市内全域へ防災行政無線の整備
- 「防災マップ」の発行（※4月に全世帯へ配布予定）
- 糸満市総合防災訓練
- 公共施設などへの「海拔表示」設置



糸満市総合防災訓練（H25.1.20）の様子



海拔表示（イメージ）

糸満市では、高齢者や障がいのある方などの個人情報（病気の状態や日常生活で注意が必要なことなど）を登録し、災害時など緊急時に円滑・迅速な救援活動を行うため、「災害時要援護者支援」を実施しています。民生委員・自治会長が戸別訪問しますので、ご希望の方は登録してください。詳しくは市民生活課（☎840-8123）まで。



## 守られるから「守る」へ 広がる自主防災の輪



糸満市では、平成22年に市内の地域自主防災組織と連携し、自主防災体制の充実・強化などを目的に、県内で初めて「自主防災組織連絡協議会」ができました。

活動は主に、地域の自主防災組織や行政との連絡調整、災害発生時の情報収集、防災意識の啓発、防災訓練の実施などです。

これからも地域の皆さんが、災害時に迅速で確実な対応ができるよう取り組みます。

糸満市自主防災組織連絡協議会  
こがち すずむ  
副会長 古我知進さん





# Health is Wealth

## ●3月の健康情報

問い合わせ 健康推進課 ☎840-8126

### 風しん患者の発生とMR予防接種について

今年に入って県内で風しん患者が発生し、昨年の夏と同様に流行する恐れがあります。妊娠初期の女性が罹患すると、赤ちゃんに障害を残すことがあります。予防のため、これまで風しんにかかっていない方、予防接種を受けていない方や妊娠可能な年齢の方は、予防接種を検討してください。また、対象年齢でMR予防接種を受けていない場合は、早めに接種してください。

- 1期** 満1歳～2歳未満  
**2期** 平成18年4月2日から平成19年4月1日生まれの者（小学校就学前1年間にある者）  
**3期** 平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの者（中学校1年生相当年齢）  
**4期** 平成6年4月2日から平成7年4月1日生まれの者（高校3年生相当年齢）  
**接種期限** 3月31日（日）※1期は除く  
**接種料金** 無料  
 ※予診票を紛失した方は連絡してください。

### 「ヒブ」「小児用肺炎球菌」「子宮頸がん」予防接種について

今年度補助事業で実施している3つの予防接種は、平成25年度も継続して実施する予定ですが、国が示す接種間隔などの規定が厳しくなる場合があります。対象年齢であっても、規定の接種間隔内で接種しないと助成を受けられなくなる可能性もありますので、今年度対象の方はできるだけ3月31日までに接種してください。あらためて「広報いとまん」4月号に掲載します。

- 対象者**  
**ヒブ・小児用肺炎球菌** 生後2カ月～5歳未満  
**子宮頸がん**  
 ①中学1年生相当年齢～高校1年生相当年齢の女性  
 ②平成23年度に1回でも接種を行った高校2年生相当年齢の女性  
 ※高校1・2年生相当年齢の方は、3月31日までの接種となります。

### 平成25年度BCG予防接種について

平成25年度より、BCG予防接種の対象年齢が「生後5カ月から1歳に至るまでの間」、標準接種期間が「生後5カ月から8カ月」へと変更になります。それに伴い、4月の集団接種は実施しません。平成24年11月16日以降に生まれた方は、6月以降に案内することになります。生後3カ月に到達後BCGを接種したい場合は、予診票を発行しますので連絡してください。なお、その場合の個別接種は3月31日（日）までとなります。

問い合わせ 健康推進課 ☎840-8126

### お助けレシピ ブロッコリーとかぼちゃのサラダ

材料（4人分）

▶ブロッコリー160g ▶かぼちゃ120g ▶糸昆布少々 ▶【ドレッシング】マヨネーズ10グラム（小さじ2） ▶酢10g（小さじ2） ▶サラダ油8g（小さじ2） ▶白すりごま9g（小さじ1）

#### 作り方

- ①ブロッコリーは小房に切る。かぼちゃは種を取って食べやすい大きさに切る。  
 ②かぼちゃを耐熱容器に入れ、電子レンジで2分加熱。そこにブロッコリーを加え、再び1分加熱する。  
 ③Aの材料をすべて容器に入れ、混ぜ合わせ、盛りつけた野菜にかける。  
**エネルギー** 78キロカロリー

いとまん玉手箱  
**Itotama**

糸満市の子育て応援情報  
 “いとたま”

### 毎週水曜日は子育て応援デー

保育所に入所していない親子に、保育所で遊び場と機会を提供し、保護者の子育て支援を行います。

**実施日**（毎週水曜日10時～12時）

**内容** ▶保育参加 ▶給食体験（希望者のみ。250円の実費あり） ▶子育て相談

**申し込み** 毎週月曜日10時～17時に実施保育所へ直接申し込み

**実施保育所** 糸満保育所（☎992-2403）  
 米須保育所（☎997-3456）  
 座波保育所（☎994-7914）  
 喜屋武保育所（☎997-3663）  
 真壁保育所（☎997-2833）

### 病後児保育事業について

病気の回復期で集団保育が困難な児童を、保護者が仕事などの理由で家庭保育ができないとき、診療所で一時的に保育する事業を実施しています。

**実施場所** ▶くでけん小児科 ☎994-2099  
 ▶かみや母と子のクリニック ☎995-3511  
**対象児童** 小学校入学前までの児童  
**利用料** ▶1日2,000円 ▶食事代500円  
 ▶そのほか要した医療費

**減免申請** 収入に応じて利用料の全額または一部が免除される制度があります。詳しくはお問い合わせください。

**問い合わせ** 児童家庭課 ☎840-8131

### ふくらしや館 子育て広場

**場所** ふくらしや館子育て支援室  
**開所時間** 10時～12時 / 13時30分～16時  
**親子交流** 3月5日、12日、19日、26日（火）  
**絵本とのふれあい活動・子育て相談** 6日、13日、27日（水）  
**親子交流** 7日、14日、21日、28日（木）  
**びよびよタイム** 1日、8日、15日（金）  
**対象** 0歳児の親子  
 ※第3金曜日14時～赤ちゃん教室  
**問い合わせ** ぽかぽか ☎992-6508

### 子育て支援センター「ぬくぬく」

**育児講座（予約は7日前から）**  
 ▶「親子で聞く命の話・誕生学」※定員10組  
 3月13日（水）10時～12時 講師/山川マサコさん  
 「平成24年度ぬくぬく終了式」※申し込みが必要です  
 22日（金）10時～13時 場所/ふくらしや館  
**子育て広場（10時～12時）**  
 ▶大川公民館（第2・4火）▶賛数寄居集会所（毎週月）  
 ▶ふくらしや館（毎週火～金）  
 ※金曜日はびよびよタイム（1歳未満）です。  
**赤ちゃん教室** 毎月第3（金）14時～16時、ふくらしや館  
 ※母子手帳を持参してください。  
**ひよこタイム** 6日、27日（水）9時30分～12時  
**糸満市一時預かり事業**  
 出産、冠婚葬祭など、利用するには登録と予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。  
**問い合わせ** ぬくぬく ☎852-3633

### 子育て広場「ぽかぽか」

**育児講座（要予約）**  
 ▶「カミカミ育児法」  
 3月14日（木）10時～12時 ※定員12組  
 ▶「食物アレルギーについて」  
 16日（土）14時～15時30分 ※定員15組  
**サークル活動日**  
 ▶5日（火）ま～さっさ～くる  
 ▶12日（火）食物アレルギーおやこの会  
 ▶19日（火）めいどinぽかぽか  
 ▶26日（火）子育て楽しみ隊ワークショップ  
 「収納・お片付け講座」参加費500円  
**ベビーズタイム** 7日、14日、21日、28日（木）  
**誕生会** 13日（水）11時～12時  
**相談日** 15日（金）10時～15時30分  
**終了式** 22日（金）10時～12時（要予約）  
**問い合わせ** ぽかぽか ☎992-6508



知っていますか？

糸満はニンジンの産地です  
品質がよくておいしい  
しかも、安心・安全です

糸満市のニンジン収穫量は22年産で1,283トン。地域の主力農産物です。農家が丹精込めて育てたニンジンは安全で安心。味、品質ともに消費者から好評です。まずは、意外に知られていない「ニンジン」について紹介します。

栄養バランス抜群  
彩り鮮やかな重宝品

ニンジンはセリ科に属する緑黄色野菜で、原産地はアフガニスタンです。

βカロテンの含有率が野菜の中でもトップクラスで、カリウムや食物繊維などもバランスよく含まれており、ニンジン1本で一日に必要なビタミンAを摂取することができるといわれています。

ビタミンA（βカロテン）は肌や粘膜を丈夫にし

#### 調理や保存の方法

て免疫力を高める効果があるほか、βカロテンよりもさらに抗酸化力のある「αカロテン」という物質も含まれており、βカロテンと協働して抗酸化作用を高め、生活習慣病の予防に効果を発揮するとされています。

ニンジンは温度の高い場所や湿気が多い場所に弱いので、保存するときは蒸れて水滴が付かないように水

分を吸収しやすい新聞紙などで包み、冷蔵庫の野菜室で保存してください。泥付きの場合は、泥を落とさないほうが長持ちします。

ニンジンは皮に近い部分に多く含まれているので、できるだけ薄く皮をむくか、よくこすり洗ってから皮付きのまま食べると多く摂取できます。

にニンジンの産地となっています。

平成18年1月24日  
沖縄県の拠点産地に認定

おいしいニンジンを選ぶポイントとは、▼茎の切り口が小さいもの▼色が鮮やかなもの▼表面がなめらかで太すぎないもの▼ひげ根が少ないものなどです。

全国、沖縄県、糸満市のニンジン収穫量

にみると一年中栽培されています。全国のニンジン収穫量は61万7,300トン（※「平成23年産野菜生産出荷統計」より）で、都道府県別にみると、北海道、千葉県、徳島県の順となっています。沖縄県のニンジン収穫量は2,233トン（※「平成22年産野菜の作付面積、収穫量及び出荷量」より）で、そのうち糸満市の収穫量は1,283トンとなっており、県内一の収穫量を誇り、名実ともに

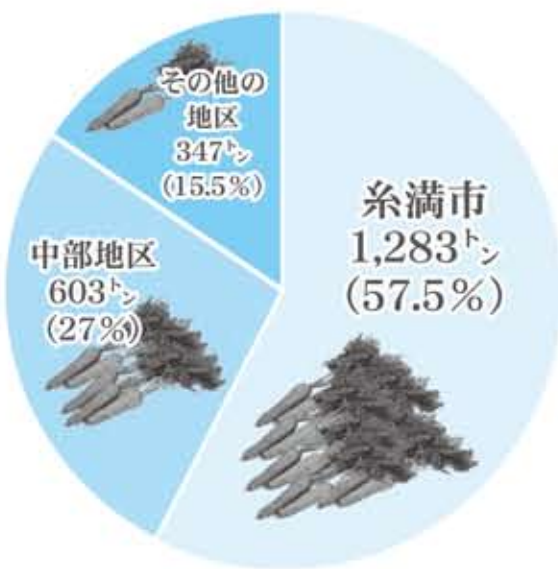
【Carrot】

# 特集 ニンジン

## 拠点産地の扉を開く

県内一の収穫量を誇る「ニンジン」  
糸満産のニンジンは「甘くておいしい」と評判  
主力農産物として産地確立・消費拡大を目指すニンジンを追う

平成22年産 県内地域別ニンジン収穫量割合  
※「平成22年産野菜の作付面積、収穫量及び出荷量」より



沖縄県内のニンジン収穫量第一位を誇る糸満市は、ニンジンの供給基地として、生産農家、JA、行政機関などが一体となり、消費者のニーズに応える産地ブランドの確立や消費拡大、販売促進活動などに取り組んできました。こうした取り組みもあり、平成6年に春夏ニンジンが、平成7年に冬ニンジンが国の「野菜指定産地」としての認定を受けました。また、平成18年には沖縄県から「ニンジン拠点産地」としての認定を受けました。

糸満市では、ニンジンのほかレタスとゴーヤーも沖縄県の拠点産地として認定されており、そのほかの野菜も数多く生産・収穫されていることから、沖縄県で有数の「野菜産地」として有名です。





## ニンジン産地の確立、消費拡大に向け 届けたいのは生産者の思い

県内第一位の収穫量を誇る糸満市のニンジン。県内有数のニンジン産地として年々認知度を上げている中、さらなる産地確立、消費拡大に向けて奮闘する、生産農家、JA、行政機関などの取り組みを紹介しします。

関係者の一体となった取り組み

糸満市では、ニンジン産地の確立、消費拡大を目指し、生産農家、JA、行政機関などが一体となり取り組んでいます。平成22年産のニンジン作付面積は55ヘクタールで、収穫量は1、283トン。そのうち1、022トンを出荷しています。県内第一位の生産量を誇り、ニンジン産地としての認知度を徐々に上げていますが、課題もあります。

普及などが必要とされています。生産されたニンジンのブランド化や販売強化も必要です。また、所得の安定を図るため、営農類型の確立も指摘されています。それらの課題に対して、作業の省略化を図るため、種まきや間引き作業の際に負担が少ないといわれるシーダータイプの導入が促進されています。また、生産されたニンジンのブランド化を図るため、「美らキャロット」が誕生しました。JAのニンジン委員会では、栽培講習会や販売会議を開催するなど、課題解決に向けた関係者の取り組みが進められています。



美らキャロットの産地力強化や消費拡大を図るため、毎年2月3日のニンジンの日で開催される「美らキャロット収穫祭」。この日から3月2日の裏ニンジンの日まで、PRのためのイベントなどが開催されています。

糸満産ブランド「美らキャロット」誕生

糸満市では、島尻マージと呼ばれる沖縄独特の土壌を生かしたニンジンが生産され、喜屋武、米須、照屋が主な産地となっています。その味は消費者から「甘くておいしい」「クセが少なくフルーツのような甘さ」などと評判です。糸満市で生産される多くの品種は、甘くて食味の良いう「TE-30」に統一され、とくに、発芽率向上などの技術普及にも力を入れています。それらの取り組みによ



宜野座 嗣隆さん  
JAおきなわ  
農産部 野菜果実指導課

産地形成や販売拡大を実現するためには、いいものを作る必要があります。いいものを作るためには、生産農家や関係機関と連携し、発生するいろいろな問題に対処しなければいけません。また、最終的な消費を意識したPR活動も必要です。ブランド力を高めるため、「美らキャロット」の開発もその一つです。PRすることで自分たちが作ったニンジンが注目されれば、生産意欲の向上につながると考えています。

り、一定の品質を保って生産されるニンジンのブランド化を図るため、平成17年に糸満産ニンジン愛称を一般公募して「美らキャロット」が誕生しました。平成21年には、JAが美らキャロットの商標登録を行っています。誕生した美らキャロットのさらなるブランド化や消費拡大を図るため、県内外での販売促進活動や、2月3日のニンジンの日、「美らキャロット収穫祭」・3月2日の裏ニンジンの日、関連イベントなど、美らキャロットをPRするさまざまな取り組みが行われています。



たくさんの人が生産すれば、まとまった量が確保できる  
それが産地形成や販売拡大の第一歩



大小堀さんの畑で栽培されるニンジン。見るからに育ちが良くて元気です。大小堀さんは自宅近くの畑に通い、約1,000坪の敷地で栽培している。今が「旬」のニンジン収穫・出荷しています。

Okobori Akira

大小堀 旭さん JAおきなわ糸満支店 ニンジン委員会 委員長（喜屋武）

ニンジンを作って13年になります。ほかにゴーヤーとサトウキビも栽培していますが、ニンジンが一番手間がかかります。

ニンジンは9月の半ばごろから4回に分けて作付けをして、1月から4月の後半まで収穫しています。収穫は1人でやっていて、基本的に手作業です。たまにトラクターを借りて収穫することもあります。湿度があるときは使えないので、やっぱり手作業になります。収穫もそうですが、間引き作業が一番大変です。多くの作業の中でも、間引き作業が特に負担感があります。収穫後は家に持ち帰り、妻に選別作業をしてもらっています。

昨年は台風17号の大雨と塩害で、大きな被害を受けました。自然災害もそうですが、ニンジンだけの収入では生活がしにくいとの側面もあります。たくさん作ればいいのですが、1人でやっているから限界もあります。そういったところが、若い人がニンジン作りを始めにくいところかもしれません。今後、そういったことも含め、ニンジン委員会で話し合う必要があります。

ただ、作業は大変でつらいこともありますが、収穫したニンジンを食べている人の顔を見ると、やっぱりうれしくなります。根っからニンジン作りが好きなんですね。





## 藤原 奈央子さん

株式会社糸満市物産センター企画部

道の駅にある物産センター「遊食楽（ゆくら）」で商品開発、イベント企画などを行っています。「糸満市の特産品を作る」ということがオープン当初からの課題でした。魅力ある原料として、早い段階で美らキャロットにたどり着き、プライベートブランドのお菓子や餃子を作りました。最近では認知度も上がり、少しずつ販売数も伸びています。

美らキャロットを加工品として提供していますが、野菜としての美らキャロットのブランド価値も上げたいと思っています。たとえば、糖度や食品成分を正確に測定することで、「甘くておいしい」に客観的な根拠を持つことができます。野菜自体のブランド価値が高まることによって、美らキャロットを原料とした加工品の価値も高まります。結果、販売数も伸び、生産・消費拡大につながると考えています。

加工品ならではの強みもあります。収穫期を過ぎてしまうと、美らキャロットを食べることが難しくなります。「旬」を加工品の中に閉じ込め、長い期間販売できれば、美らキャロットをより効果的にPRできます。糸満産の「おいしい」をたくさんの人に長く食べてもらいたいですから。

## 美らキャロットの「旬」を加工品の中に閉じ込め たくさんの人に長く食べてもらいたい



美らキャロットを使用したオリジナルのお菓子や餃子は、糸満ならではの土産としてもピッタリ。「万能だれ」は沖縄県優良県産品にも選ばれました。

糸満市では、地産地消を推進するため、JAや関係団体、行政機関などが集まり、消費者ニーズの把握、地場産農産物の普及活動、直売や加工の活動促進、研修や講習会を通じた人材育成・確保などについて、定期的な協議の場を設けています。

### 地産地消の推進体制

できるだけ糸満産の食材を使用しています。複数の事業者から仕入れ先が決まっていますが、どの事業者でも糸満産の食材を優先して使用するようお願いをしています。地元でとれたものは、生産者の顔が見えるだけに安心して使えます。収穫期になると、学校給食で使用するニンジンも、ほぼ糸満産の美らキャロットです。1回に提供される給食は約6,900食なので、たくさんのお子どもたちに地元の食材のおいしさを伝えることができます」と地産地消のメリットを訴えます。



## 学校給食や物産センターと連携し 地産地消、消費拡大の推進

「旬」とは、野菜などの食材が最もおいしい時期。収穫してから時間がたつほど鮮度は落ち、栄養価は下がってしまいます。糸満でとれる食べものには、糸満の気候や風土で育てられた地域性があります。だから、糸満で食べるのが一番おいしい。

### 身土不二と地産地消

食養生の考え方に「身土不二（しんどふじ）」という言葉があります。「身」は身体を、「土」はその環境や風土など土地をさします。「不二」は二つとない意味で切り離せないことです。つまり、自分が住む土地でとれたものを食べることで、もっとも身体に合っているという意味です。「地産地消」は、その土地でとれたものをその土地で食べることで、身土不二と一緒です。風土や季節に合ったものを食べることから、自然に寄り添った食のスタイルと言えます。平た

く言えば、生産と消費の距離が近いので、新鮮でおいしい野菜が安く手に入り、身近に作り手がいるので安心感が得られるということです。

安全で安心、産直ならではの強みがある

県内初のファーマーズマーケットとしてオープンした「うまんちゅ市場」は、週末には一日3,000人を超える買い物が訪れています。

「新鮮野菜の品揃え」「生産者の顔を売る」「消費者に安心感を与える」などを基本理念に掲げ、店内に生



野菜の収穫量が県内一の糸満市。その糸満市で県内初のファーマーズマーケットとしてオープンした「うまんちゅ市場」は、新鮮で種類豊富な野菜が並べられ、売り場面積も広く、毎日たくさんの買い物客が訪れています。

産者の写真を掲示したり、商品に氏名を表示するなど、消費者の安全・安心を意識した取り組みがされています。うまんちゅ市場が取り扱っている根菜類で、売り上げの第一位は美らキャロットです。その数量は年間約226ト、売上高は約3,800万円（※第9回生産者大会）資料より。数値は平成23年4月1日～平成24年3月31日の1年間）となっています。

学校給食でも美らキャロットを使用

学校給食の目的は、児童・生徒のお腹を満たすだ



前原 恵子さん  
糸満市学校給食センター  
栄養士

Maehara Keiko

### 地産地消は家庭から 親子の会話で「食育」を意識して

糸満市学校給食センタは、JAをはじめ、糸満産の野菜を給食に取り入れています。食育のために市内の各小中学校へ行くのですが、喜屋武小学校に行くと、美らキャロットのことを知っている子どもが多くいます。産地なので関心の高さが伝わります。

親子で買い物に行く際、子どもに「これは糸満で作られた野菜だよ」と教えてあげてください。そういった会話自体が食育になっていると考えています。

けではありません。健全な身体をつくるために、栄養バランスのよい食事を提供したり、給食を通して食育を進めることです。

学校給食法では、地域の産物を学校給食に取り入れることを推進し、児童・生徒が地域の食文化、産業や自然環境への理解を深める実践的な食育を求めています。食育基本法の食育推進基本計画では、学校給食で使う地域の産物を学校給食に取り入れることを推進し、本年度のその割合は30%以上を目標に掲げています。

糸満市立学校給食センターの前原恵子栄養士は「で





久保田 シズ枝さん

■材料【4人分】▶ニンジン2本▶タマネギ1/2個▶ブイヨン2個▶ごはん30g▶豆乳200g(1カップ)▶塩2.5g▶こしょう1.5g(小さじ1/2)▶サラダ油12g(大さじ1)▶茹でたニンジン少々

■作り方 ①ニンジンはうすく輪切りにする。タマネギは薄切りにする。

②鍋に油を熱したタマネギを1〜2分炒める。

③ブイヨンとニンジン、ごはんを入れ弱火で20分程度煮る。

④煮た後にあら熱を取りミキサーにかける。

⑤ミキサーから鍋に戻し豆乳を加えて塩、こしょうで味を整える。

⑥器に入れ、浮き実で茹でたニンジンを入って出来上がり。

■コメント ニンジンをベースに、豆乳を入れて消化のよいヘルシーなスープに仕上げました。のどごしがよく、お年寄りから子どもまで手軽に栄養の取れる一品です。おだしを加えれば和風のスープになります。

## ニンジンのポタージュ

115 kcal



上原 瓜子さん

■材料 ▶ニンジン200g▶ホウレン草400g▶もやし320g▶きんかん4個▶雑穀ご飯560g▶白いりごま12g(大さじ1+小さじ1)(たれ)▶ごま油26g(大さじ2)▶塩4g(小さじ1/4)▶しょうゆ24g(大さじ1+小さじ1)▶おろしにんにく12g(大さじ1)

■作り方 ①ホウレン草を半分の長さに切り、ニンジンときんかんを千切りにする。

②野菜をラップで包み、レンジで1分ずつ加熱。ホウレン草は水にさらした後、水気を切る。

③丼にご飯を入れ②ときんかんを乗せ、混ぜ合わせたタレをかけ白いりごまを散らす。

■コメント 野菜をたくさん使っているのがヘルシーな一品です。ごま油の香りが食欲をそそります。きんかんを加えると、風味が良くなって彩りがきれいに仕上がります。

## ヘルシー簡単ビビンバ丼

195 kcal



玉得 喜代美さん

■材料【4人分】▶ニンジン2本▶アボガド1個▶ささみ2本▶塩1.2g(小さじ1/5)▶酒20g(大さじ1+小さじ1)▶梅干し4個▶みりん12g(小さじ2)▶蒸し汁10g(小さじ2)

■作り方 ①ニンジンは皮むき器で10分くらいの長さに削り取りレンジで柔らかくする。アボガドは一口大に切る。

②ささみに塩、酒をふり、蒸し器で5分くらい蒸す。

③梅干しは種を除いて裏ごしするか、細かくたたきみりん、①の蒸し汁を入れて伸ばす。

④ニンジン、ささみ、アボガドを混ぜ合わせ器に盛り付け梅肉ソースをかける。

■コメント 皮むき器だけで手軽にできるのがポイントです。レンジで3分ほど温めて、歯ごたえが残るくらいの柔らかさにします。火が通ることで、さらにニンジンの甘みが増します。ささみはフライパンに水を張り、皿を敷いて蒸すとお手軽です。

## ニンジンの梅肉和え

161 kcal



大城 信子さん

■材料【4人分】▶ニンジン300g▶卵2個▶おから20g▶バター26g(大さじ2)▶ベーキングパウダー9g(大さじ1)▶小麦粉250g▶砂糖130g▶塩少々

■作り方 ①ニンジンは柔らかくして裏ごしする。

②ボールに卵、バター、砂糖を入れてよくかき混ぜ、クリーム状になったら①を入れてよく混ぜ合わせ、小麦粉を入れ軽く混ぜる。

③パットなどにバターを塗って②の材料を入れて蒸し器で約30分蒸す。

■コメント ふわふわ食感の低カロリーおやつです。ホットケーキミックスを使うとさらに手軽にできますよ(分量は▶ホットケーキミックス150g▶スキムミルク30g▶牛乳90cc▶卵2個▶ニンジン120g▶砂糖20g)

## おから入りニンジンカステラ

64 kcal



知名 清子さん

■材料【4人分】▶ニンジン4本▶こしょう少々▶バター26g(大さじ2)▶卵8個▶粉チーズ8g(大さじ2)▶サラダ油24g(大さじ2)

■作り方 ①ニンジンは皮むき器で10分くらいの長さに削り取り、こしょうをふりバターでやわらかくなるまで炒める。

②卵を溶いて熱い①と粉チーズを加えざっくり混ぜる。

③小さめのフライパンにサラダ油を熱し②を流し中火で全体が半熟になるまで焼く。火を弱めてふたをして4分〜5分焼く。裏返して2〜3分焼いて仕上げる。

■コメント 昔ながらのニンジンしりしりとオムレツを合体。チーズを使っているので焦げないように弱火でゆっくり火を通してください。

## ニンジンしりしりオムレツ

188 kcal



2月22日、糸満市農業環境改善センターで、糸満市食生活改善推進員によるニンジン料理の試食会が開催されました。「簡単」「安い」「おいしい」にこだわった、アイデアあふれるニンジン料理を発信し、消費拡大と生産振興につなげようと開催されたものです。

アイデア料理を創作・発信し  
食材の可能性を探る





トピックス



## 糸満市の肉用牛（子牛）が 拠点産地認定

問 農政課 ☎840-8134

**牛** 1月22日、沖縄県農林水産戦略品目として、糸満市の肉用牛（子牛）が拠点産地として認定されました。

糸満市和牛改良組合を中心に、繁殖雌牛改良や子牛育成技術など子牛生産力の向上に取り組む、高品質、安全・安心な畜産物の安定供給で、信頼される産地となるようさらなる強化を図っていきます。



トピックス



## 広げよう“糸満の心”

問 がじゅまる児童センター ☎995-1937

**童** 2月17日、農業改善センターで「第12回糸満がじゅまる児童センターまつり」が開催されました。舞台発表ではいちごクラブによる「はらぺこ青虫」の人形劇や、新島区地域デイサービスの利用者による「かりゆし糸満」演舞などが行われました。

その後、演劇隊による舞台「エイトマン〜糸満の心〜」が開演。糸満高校ダンス部や風之舞による演舞など迫力ある演出の中、子どもたちはそれぞれの役柄を熟演しました。



お知らせ



## 電位治療器の利用について

問 地域包括支援課 ☎840-8114

**治** 社会福祉センター（大ホール）に電位治療器を4台設置しています。ぜひ利用してください。

利用日時 社会福祉センター開館日（月～金）9時～17時

利用料 20円（20分）

お知らせ



## 4月1日から障害者総合 支援法が始まります

問 社会福祉課 ☎840-8130

**法** 4月1日から、障害者自立支援法が「障害者総合支援法」となります。障がい者の定義に難病などを追加し、平成26年4月1日から、重度訪問介護の対象者の拡大、ケアホームのグループホームへの一元化などが実施されます。

法律の概要については、厚生労働省のホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）をご確認ください。

トピックス



## 皆さんに愛されて10周年

問 地域包括支援課 ☎840-8114

**祝** 2月22日、願寿館「設立10周年記念式典・交流会」が同館で開催され、施設利用者や関係者ら約100人が参加しました。式典では施設の運営などに貢献した人々への表彰が行われたほか、終了後には交流会も開催され、利用者の余興などで10周年の祝いの日に華が添えられました。



トピックス



## ちゅらさん運動功労者 および功労団体表彰

問 市民生活課 ☎840-8123

**安** ちゅらさん運動（犯罪を減らして日本一安全な沖縄県をつくるための県民総ぐるみ運動）として各種防犯活動に取り組み、安全・安心なまちづくりに尽力した功績が認められ、個人功労として新屋敷区長の上原秀子さん、糸満地区防犯協会副会長の玉城安男さん、団体功労として糸満地区防犯協会兼城支部（代表／笠原寛次さん）が沖縄県ちゅらうちなー安全なまちづくり推進会議会長から表彰されました。



上原秀子さん 玉城安男さん 笠原寛次さん

お知らせ



## 申告はお済みですか？

問 税務課 ☎840-8128  
那覇税務署 ☎867-3101

**申** 平成25年度市・県民税の申告と所得税の確定申告は、3月15日まで受け付けています。申告がまだの方は期間内に申告してください。期間内に申告できなかった方は、6月3日（月）から住民税の申告受け付けを再開しますが、確定申告については税務署にお問い合わせください。

申告期限 3月15日（金）

※3月10日（日）のみ休日受け付け

受付時間 9時～11時、13時～16時

場所 市役所2階市民ギャラリー

お知らせ



## 市税（固定資産税・市県民 税・軽自動車税）の納め忘 れはありませんか？

問 税務課 ☎840-8129

**税** 税務課では3月を徴収強化月間とし、滞納者へ電話催告や戸別訪問を実施します。納期限を過ぎても納付されない場合、財産の差押えなどの滞納処分を受ける場合があります。納め忘れがないかご確認ください。

また、平日に市役所に出向くことが困難な方や、事情により納付ができなかった方のために、下記のとおり休日納付相談を実施します。当日は証明書発行や課税相談はできませんので、ご注意ください。

日時 ①3月10日（日）9時～16時

②3月17日（日）9時～16時

場所 市役所2階 税務課収納係（26番窓口）

お知らせ



## 平成25年「緑の募金」に 協力をお願いします

問 農政課 ☎840-8134

**緑** 「緑の募金」は、貴重な水資源を確保するための森林整備などを目的とします。

募集期間 2月1日～4月30日

※昨年は、2758645円の募金がありました。ご協力ありがとうございました。

※各自治会・学校などの地域緑化活動の苗木無償配布申請を受け付けています。市緑化支部まで申し込んでください。受け付けは前期が4月1日から5月31日、後期が9月1日から10月31日です。

まちのお知らせと話題

いとまんインフォ&トピックス

お知らせ



## 固定資産税の縦覧について

問 税務課 ☎840-8128

**固** 平成25年度固定資産税について、納税者が自己の所有する土地または家屋が、ほかの土地または家屋の価格と比較して適正であるかを確認するための制度です。縦覧できる範囲（項目）などは次の通りです。

縦覧できる範囲

①土地／所在、地番、地目、地積、価格

②家屋／所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格

期間 4月1日（月）～30日（火）

※土日祝日を除く

時間 9時～12時、13時～17時

場所 市役所2階 税務課

縦覧できる方 市内に在する固定資産（土地または家屋）の納税義務者。または当該納税義務者から委任を受けた者

持参する物

①納税義務者は、印鑑（認印可）、本人を確認できる書類（納税通知書、運転免許証など）

②委任を受けた者は、納税義務者からの委任状、縦覧者の印鑑（認印可）

お知らせ



## 軽自動車の登録・抹消・ 減免について

問 税務課 ☎840-8128

**軽** 軽自動車税は、毎年4月1日現在の車両所有者に課税されます。譲渡、廃車、盗難などによって車両を所有していない方は、必要な手続きを取らないと所有者（納税義務者）に納付書が送付され、税金を負担しなければなりません。お心当たりがある方は、早めに手続きをしてください。

手続き場所

①原付バイクなど（125cc以下）

→糸満市 税務課 ☎840-8128

②軽二輪バイク（125cc～250cc以下）、

軽自動車（四輪）

→軽自動車協会 ☎877-8274

③小型二輪バイク（251cc以上）

→陸運事務所 ☎050-5540-2091

軽自動車税の減免について

障がいのある方のために使用される軽自動車で、一定の要件を満たす場合には、軽自動車税の減税が受けられます。減免の適用には、納期限7日前までに、申請書を提出しなければなりません。





## 募集

## 臨時職員（事務補助員）

人事課 ☎ 840・8117

業務 行政事務補助など

募集人員 若干名

募集期間 随時

報酬 日額6,000円

待遇 社会保険・雇用保険

・有給休暇あり

採用 業務の繁忙期や職員

の欠員が生じた場合に

臨時的に勤務する方の登

録を募集しています。登

録者の中から必要に応じ

て採用します。

応募方法 履歴書を提出

共済事務担当嘱託員

人事課 ☎ 840・8117

募集人員 1人

業務 職員の福利厚生など

共済事務

報酬 月額15万円

待遇 社会保険・雇用保険

・有給休暇あり

資格 社会保障制度に精通

し、共済事務担当の経験

が3年以上あり、エクセル

などを操作できる者

応募方法 履歴書に職務経

歴書（職務経験を具体的に

に記載）を添えて提出  
選考方法 書類審査後、面  
接にて決定  
申込期限 3月21日（木）  
採用予定 4月

## 母子保健推進員

健康推進課 ☎ 840・8126

内容 ボランティア活動の

できる方を募集していま

す（特に宇奈月・西崎・

潮平・浜川団地・武富・

北波平・真栄里・大里）。

活動内容 ▼乳幼児健診な

どの手伝い ▼赤ちゃん訪

問 ▼子育てに役立つ情報

の提供など

保健指導嘱託員

健康推進課 ☎ 840・8126

資格 保健師免許所持者お

よび取得見込者

募集人員 2人

業務 特定健診後の保健指

導など

採用予定 4月

勤務時間 9時～16時

報酬 月額20万円

待遇 社会保険・雇用保険

・有給休暇あり

資格 社会保険に資格証

の写しを添えて提出

選考方法 書類審査後、面

接にて決定

募集期限 3月22日（金）  
保健指導臨時職員

健康推進課 ☎ 840・8126

資格 保健師または看護師

業務 保健指導に関する業

務など

採用期間および募集人員

▼4月～7月まで1人

▼4月～翌年3月まで2人

報酬 日額8,700円

待遇 社会保険・雇用保険

・有給休暇あり

資格 社会保険に資格証

の写しを添えて提出

選考方法 書類審査後、面

接にて決定

## 国民健康保険診療報酬明

細書点検嘱託員

国民健康保険課 ☎ 840・8127

報酬 月額15万円

待遇 社会保険・雇用保険

・有給休暇あり

資格 医療事務資格

勤務時間 9時～16時

募集人員 1人

採用予定 4月1日（月）

資格 社会保険に資格証

の写しを添えて提出

応募期間 3月4日（月）

選考方法 書類審査後、面

接にて決定

児童扶養手当等嘱託員

児童家庭課 ☎ 840・8131

業務 児童扶養手当などに

関する業務

募集人員 1人

資格 児童扶養手当業務の

経験を有している者

報酬 月額14万円

勤務時間 週30時間

待遇 社会保険・雇用保険

・有給休暇あり

応募期間 3月6日（水）

15日（金）

資格 社会保険に資格証

の写しを添えて提出

選考方法 履歴書を提出

公立保育所臨時保育士

児童家庭課 ☎ 840・8131

業務 公立保育所での保育

業務

募集人員 若干名

資格 保育士（登録を済ま

せた者）

報酬 日額7,200円

待遇 ▼シフト制・週5日

（月～土、1日7時間45分

勤務）▼社会保険あり

募集方法 履歴書に保育士

証の写しを添えて提出

生活保護認定等事務適正

化嘱託員

社会福祉課 ☎ 840・8130

募集人員 1人

業務 要保護者の資産およ

び収入の状況の調査、要

保護者に対する扶養義務

の履行状況の調査など

報酬 月額15万円

待遇 社会保険・雇用保険

・有給休暇あり

資格 生活保護制度に基

づく保護世帯の子どもの就

学支援に関する業務など

報酬 月額15万円

待遇 社会保険・雇用保険

・有給休暇あり

資格 4年制大学卒（教員

免許など有資格者優先）

応募方法 履歴書に資格証

の写しを添えて提出

申込期限 3月13日（水）

採用予定 4月

障害程度区分認定調査員

社会福祉課 ☎ 840・8130

募集人員 1人

資格 社会福祉主事の任用

資格を有し、障害程度区

分認定調査員研修の修了

者または同研修を受講で

きる者

業務 障害程度区分認定調

査および関連業務

報酬 日額7,500円

待遇 社会保険・雇用保険

・有給休暇あり

勤務時間 8時30分～17時

15分

応募方法 履歴書を提出

採用 4月予定

## 糸満市人材育成奨学生 募集

内容 進学の意欲と能力を有する学生に対  
し、就学に必要な学資を貸与または給与  
します。

## 貸与を受ける資格条件

①糸満市に5年以上引き続き住所を有する  
者（本市に5年以上住所を有していた者  
で、就学のため市外に住所を変更した者  
を含む）または本籍を有する者②学校教育法に規定する高等学校、高等専  
門学校、短期大学、大学、大学院または  
専修学校（※）に在学している者③学業成績および素行が優秀で、かつ心身  
ともに健康で学校長の推薦がある者④ほかに奨学金の貸与、給付を受けてい  
ない者※専修学校：専門課程のうち、修業期間が  
2年以上かつ、1,600時間以上の授業の履  
修を義務付けている課程に限る。

## 貸与金額および募集人員

| 区分 | 奨学金の額                   | 募集人員 |
|----|-------------------------|------|
| 貸与 | 県外 月額4万円                | 若干名  |
|    | 県内 月額2万円                | 若干名  |
| 給与 | 大学生など 月額1万円             | 若干名  |
|    | 高校生、高専（1、2<br>年次） 月額5千円 | 若干名  |

受付期間 3月1日（金）～29日（金）

問い合わせ 教委総務課 ☎ 840-8160



## 募集

## 介護支援専門嘱託員

地域包括支援課 ☎840・8114

資格 介護支援専門員

募集人員 若干名

勤務時間 9時～16時

業務 地域包括支援センター業務

報酬 月額20万円

応募方法 履歴書に資格免許証の写しを添えて提出

選考方法 書類審査後、面接にて決定

応募期限 3月15日(金)

採用予定 4月1日(月)

## 運動指導員

地域包括支援課 ☎840・8114

資格 健康運動指導士

募集人員 1人

勤務時間 9時～16時

業務 健康運動指導士の運動・健康指導業務

報酬 月額20万円

応募方法 履歴書に資格免許証の写しを添えて提出

選考方法 書類審査後、面接にて決定

応募期限 3月15日(金)

採用予定 4月1日(月)

## 運動指導士補助員

地域包括支援課 ☎840・8114

資格 健康運動指導士または健康運動実践指導者

募集人員 1人

業務 健康運動指導士の運動・健康指導業務

報酬 月額8,500円

待遇 社会保険・雇用保険・有給休暇あり

応募方法 履歴書に資格免許証の写しを添えて提出

選考方法 書類審査後、面接にて決定

応募期限 3月15日(金)

採用予定 4月1日(月)

## 用地補償業務嘱託員

農村整備課 ☎840・8136

募集人員 1人

応募資格 エクセル・CADなどを操作できる者

業務 用地補償登記書類作成および申請、用地交渉、工事積算など

勤務時間 9時～16時

報酬 月額17万1,000円

応募方法 履歴書に健康診断書を添えて提出

断書添えて提出

応募期限 3月11日(月)

選考方法 書類審査後、面接にて決定

## 情報発信クリエイター 募集

内容 企画、営業、デザイン、映像、編集、写真、プロモーションなどを学び、地域の魅力を発信します。スキル習得後、継続雇用を目指します。

資格 学歴不問・経験問わず

報酬 月額15万円

待遇 ▶週5日(月～金) ▶1日8時間勤務(9時～18時) ▶社会保険あり

採用説明会 3/7(木) 19時～20時  
3/9(土) 13時～14時

説明会会場 株式会社東洋企画印刷  
(西崎町4丁目21-5)

応募方法 履歴書を提出(※応募前に電話でお問い合わせください)

応募期限 3月末日

問い合わせ 糸らば事務局 ☎943-3064

※このプロジェクトは、糸満市の「情報発信クリエイター育成事業」の一環で運営されています。

選考方法 書類審査後、面接にて決定

## 社会教育指導員

中央公民館 ☎992・2869

勤務時間 9時～16時(週3日勤務)

報酬 月額8万円

## 看護師嘱託員

社会福祉協議会 ☎994・0563

業務 介護二次予防事業の対象者選定・訪問・申請・評価など

報酬 月額20万円

応募期限 3月19日(火)

## 自衛官

幹部候補生(一般・技術)

応募資格 20歳以上26歳未満の者(22歳未満は大卒見込含む)

試験日 5月11日(土)、12日(日)

※12日は飛行要員のみ

受付期間 2月1日(金)～4月26日(金)

幹部候補生(歯科・薬剤)

応募資格 専門の大卒(見込含む)で20歳以上30歳未満の者(薬剤は20歳以上28歳未満の者)

試験日 5月11日(土)

受付期間 2月1日(金)～4月26日(金)

医科・歯科幹部

応募資格 医師・歯科医師の免許取得者

試験日 5月17日(金)

受付期間 2月1日(金)～4月26日(金)

予備自衛官補(一般)

応募資格 18歳以上34歳未満の者

試験日 4月12日(金)

受付期間 1月9日(水)～4月3日(水)

予備自衛官補(技能)

応募資格 18歳以上で国家

## 催し・講座

## 生ごみ堆肥化講習会

生活環境課 ☎840・8124

内容 コンポストなどを利用した堆肥作り

日時 3月16日(土) 10時～11時30分

場所 ふくらしや館

受講料 無料

申し込み 3月5日(火)～15日(金)

糸満市名所100選ポストカード展

市観光協会 ☎840・3100

内容 ポストカード展入賞者の作品を展示します。

展示期間 3月21日(木)～28日(木)

※21日(木) 14時～表彰式

場所 市役所2階市民ギャラリー

免許資格などを有する者

試験日 4月12日(金)

受付期間 1月9日(水)～4月3日(水)

問い合わせ 自衛隊沖縄地方協力本部 島尻分室

☎992・4141

## 糸満市海洋フェスティバル2013

社会体育課 ☎840・8164

日時 3月16日(土) 9時～11時

場所 美々ビーチ

種目

①ウオーターバード体験

②サバニ(漕ぎ)体験

③カヌー体験

④小学生ビーチサッカー交流大会

⑤小学生ドッジボール交流大会

参加対象 市内在住の方

事前申し込み(定員あり)

①「株式会社いちまりん」

②「⑤」社会体育課

☎840・8164

そのほか 運動できる服装

・水着を持参して参加してください。

## お知らせ

粗大ごみの予約はお早めに

生活環境課 ☎840・8124

内容 引越の際などの粗大ごみは予約が必要です。

申し込み(有) 富士盛産業

☎994・7979

## 不法投棄は犯罪です!

生活環境課 ☎840・8124

内容 近年、私有地などへの不法投棄が増え、所有者に処理負担が発生しています。不法投棄を防止するためには、市民による監視などの協力が不可欠です。不法投棄現場を発見した場合、生活環境課へ通報をしてください。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第25条 5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金に処し、又はこれを併科する。

メジロの飼養許可などの申請窓口が変わります

生活環境課 ☎840・8124

内容 4月1日から、愛がん飼養のための鳥獣捕獲許可等申請事務が、農政課から生活環境課に変わります。

住宅・アパート用地分譲中

都市計画課 ☎840・8141

内容 現在、糸満南土地地区画整理地内の土地(のぼりが目印)を分譲しています。詳しくはホームページをご覧ください。直接お問い合わせください。





## お知らせ

## 国民健康保険被保険者証の切り替えと送付について

国民健康保険課 ☎840・8127

内容 銀ねず色（退職被保険者証は白茶色）の被保険者証は、3月31日までしか使用できません。4月1日からはいくす色の被保険者証（個人カード）に変わるため、3月より被保険者証の切り替えを行います。なお、平成24年度国保第7期分までを1月31日までに完了した世帯には、被保険者証を3月中に送付しますので、切り替え手続きの必要はありません。

## 切り替え日程

糸満地区 3月7日（木）  
西川町 3月12日（火）  
潮崎・西崎地区 3月13日（水）  
兼城地区 3月15日（金）  
高嶺地区 3月21日（木）  
三和地区 3月22日（金）  
27日（水）

※3月24日（日）13時から17時の間、被保険者証の切り替えおよび納税相談窓口を開設します。

## 国民健康保険税の減免申請について

国民健康保険課 ☎840・8127

内容 国民健康保険に加入している世帯で、やむを得ない特別な事情（失業・破産・天災など）や所得の減少により、国民健康保険税の納付が困難な世帯は、減免申請により減税が認められる場合があります。滞納のままにせず相談してください。また、平成24年度国保税の減免申請は、3月15日（金）で受け付けを終了します。該当すると思われる方は、国民健康保険加入者全員の確定申告（平成24年分）終了後、国民健康保険課で手続きをしてください。※平成23年分の確定申告がされていない場合は減免申請ができません。確定申告をしてください。対象者 糸満市国民健康保険税減免規則の対象者必要書類 ▼減免申請書▼

## 「国保だより」2月号の訂正について

内容 国保だより2月号「国民健康保険の届出について」の箇所に誤りがありました。お詫びして訂正します。

## ■国保をやめるとき

- ・ほかの市町村へ転出するとき
- ・職場の健康保険などに加入したとき
- ・職場の健康保険の被扶養者になったとき
- ・国保被保険者が死亡したとき
- ・生活保護を受けるようになったとき
- ・外国籍の人がやめるとき

## ■その他

- ・退職者医療制度の対象になったとき
- ・糸満市内で住所の変更があったとき
- ・世帯が分かれたり一緒になったとき
- ・世帯主や氏名が変わったとき
- ・修学のために糸満市外に住所を定めるとき
- ・保険証をなくしたり汚れて使用できなくなったとき

問い合わせ 国民健康保険課 ☎840-8127

印鑑（認印可）▼確定申告書の写し（平成24年度国保加入者全員分）

## 国保税の特別徴収（年金からの支払い）について

国民健康保険課 ☎840・8127

内容 国民健康保険に加入している世帯のうち、世帯員全員が65歳以上の場合は、原則、国保税の納付が特別徴収になります。特別徴収とは、世帯主が受給する年金からあらかじめ差し引くことにより、国保税を納付する制度で

す。特別徴収の対象にならない場合は、納付書または口座振替で納付する普通徴収になります。

## 特別徴収の対象となる人

▼国保加入世帯員全員が65歳であること  
▼世帯主が年額18万円以上の年金を受給していること  
▼介護保険料と国保税の合算額が年金受給額の2分の1を超えないこと  
国保税の納め方 年6回の年金支払い額から国保税を特別徴収します。4月・6月・8月は、所得が確定するまで仮徴収しま

## 母子家庭高等技能訓練促進費事業について

児童家庭課 ☎840・8131

内容 母子家庭の母に対して就職に有利な資格を取得するため、2年以上養成機関で修業をする場合、高等技能訓練促進費を支給する事業があります。対象者 母子家庭の母で、①児童扶養手当の支給を受けている方  
②「①」と同様の所得水準にある方  
③就業または育児および修業の両立が困難である方

対象資格 看護師、保育士、介護福祉士、理学療法士、作業療法士  
応募期限 4月23日（火）

真心を寄せてくださりありがとうございました

## 社会福祉協議会へ寄付金

▼永山苗子様より故永山巖様の香典返しとして5万円  
▼玉城量子様より故玉城ノブ様の香典返しとして5万円  
▼大城茂夫様より故大城工イ様の香典返しとして10万円

## 困り事や心配事があればご相談ください

## 市民相談 市民生活に関する相談

日時 毎週月～金曜日、9時～16時  
場所 市民生活課 ☎840-8123（※祝日は休み）

## 多重債務相談 司法書士による無料相談

日時 毎月第3水曜日、9時30分～12時  
場所 市民生活課（相談室） ☎840-8123

定員 先着5人まで随時受け付け（要予約）

## 無料法律相談 弁護士による法律相談

日時 毎月第1・2・4水曜日、13時30分～15時30分  
場所 市民生活課（相談室） ☎840-8123

定員 相談日前日の9時から先着5人（要予約）

## 行政相談 役所に関する意見や苦情など

日時 毎月第1・2・3・4火曜日、14時～16時  
場所 市民生活課（相談室） ☎840-8123

※上記日時以外で相談を希望する方は、行政相談員に直接お問い合わせください。

行政相談員 ▶金城栄子 ☎994-5978 ▶酒屋祐定 ☎997-3117 ▶國吉恒子 ☎994-6117

## 人権相談 親子・夫婦・扶養・相続・いじめなど

那覇地方法務局 人権擁護課 ☎854-1215  
人権擁護委員 大城美根子、伊敷康子、小嶺良信、宮城美恵子、上原研治、久保田暁、徳元勲

## こころの健康相談 保健師が応じます

日時 毎月第3水曜日、9時～11時  
場所 健康推進課 ☎840-8126

## 健康相談 健康についての悩みなど

日時 ▶「栄養に関すること」毎月第1・3水曜日、9時～12時 ▶「生活習慣病や健診結果のアドバイスなど」毎月第2・4水曜日、9時～12時

場所 健康推進課 ☎840-8126

## ふれあい福祉相談 生活の悩みなど

日時 毎週月～金曜日、13時30分～17時  
場所 社会福祉センター ☎852-3000

## 障がい者相談 市から委託を受けた人です

身体障害者相談員 ▶櫻木かほる ☎（自）992-2723、☎（職）995-0789 ▶豊平朝清 ☎992-4741

知的障害者相談員 栄盛庄美 ☎（自）997-2119

## 障がい者（児）相談 生活・就労などの悩みなど

日時 毎週月～金曜日、8時30分～17時  
場所 障害者支援センター陽だまり ☎840-8468

## 高齢者相談 在宅介護に関することなど

日時 毎週月～金曜日、8時30分～17時  
場所 地域包括支援課 ☎840-8114

## 教育相談 親や児童生徒本人の相談に応じます

日時 毎週火・木・金曜日、10時～17時  
場所 市青少年センター ☎995-1957

## 市民活動相談 市民活動などの相談に応じます

日時 毎週第1木曜日、13時・14時・15時  
場所 糸満市市民活動支援センター ☎992-5828



休館日 3/4、11~31

おはなし会 ~絵本と紙芝居の読み聞かせ~

日時 3月9日(土) 15時~

場所 おはなしのへや

お知らせ

■蔵書点検と新システム入れ替え作業による休館について

3月11日(月)~31日(日)の期間は休館します。期間中は図書の貸し出しや資料の問い合わせなどができません。図書の返却はブックポストをご利用ください。CD、DVDなどについては、ブックポストへ返却しないでください。

■ファミリー読書を推進しよう♪

毎月第3日曜日の「家庭の日」は、ノーテレビ、ノーゲームで家族がそろって本を読みましょう。

## 移動図書館「くろしお号」

※悪天候時は運休。  
( )内は滞在時間

### A 4/3 4/17

高嶺小学校(17のみ) 13:30(30分)  
がじゅまる  
児童センター 16:10(30分)  
与座コミュニ  
ティーセンター 17:00(30分)

### B 4/6 4/20

兼城ハイム  
集会所 14:00(30分)  
県営浜川団地 14:40(30分)  
阿波根宿舎 15:30(30分)

### C 4/11 4/25 4/30

米須小学校 13:30(30分)

### D 4/10 4/24

喜屋武小学校 13:20(40分)  
米須団地 17:00(30分)

### E 4/13 4/27

賀数公民館 10:00(30分)  
おたばる  
(賀数宿舎) 10:40(40分)  
航空局系満宿舎 14:00(30分)  
願寿館 14:40(30分)  
西崎1丁目集会所 15:20(30分)

### F 4/7 4/21

西崎さくら公園 10:40(40分)  
パークタウン  
自治会館 14:00(30分)  
潮平高層住宅 14:40(30分)  
雇用促進住宅 15:20(30分)

### G 4/18

真壁小学校 13:25(40分)  
潮平小学校 15:00(70分)

### H 4/2 4/16

願寿館 11:20(40分)  
兼城小学校(16のみ) 15:00(70分)

### I 4/9 4/23

社会福祉協議会 11:20(40分)

### J 4/11 4/25

西崎特別支援学校 10:00(60分)

宝くじの助成金を活用して  
「くろしお号」が新しくなりました。



## 毎月第3火曜日は ナイトウォーキングの日

内容 糸満市スポーツ推進委員と一緒に  
楽しくストレッチ、ウォーキング  
(4~5%程度)をしましょう♪

日時 3月19日(火) 19時30分~21時

集合場所 西崎陸上競技場

対象 誰でも参加できます。

問い合わせ 社会体育課 ☎840-8164

※参加者には「糸満市ウォーキングマップ」  
を配布します。

※雨天時は陸上競技場屋内練習場で  
ストレッチ&筋トレを行います。

※傷害保険などの加入はあり  
ません。

## 西崎アングル 優勝!

南部支部学童糸満ブロック  
春季大会で、西崎アングルが8  
年ぶりに優勝しました。

西崎アングルは、糸満市代表と  
して「子どもたちの甲子園」  
沖縄県学童軟式野球大会に  
出場します。

## シングルステニス大会 参加者募集

日時 4月14日(日) 9時~

場所 西崎庭球場・湊公園など

種目 男子Aクラス/男子Bクラス

申し込み 市テニス協会

☎090-1947-5929 (寺田)

申込期間 3月25日~4月8日

※定員に達し次第締め切り

## 糸満市体育協会表彰 受賞者を紹介します

スポーツ功労賞 玉城正雄

感謝状 眞榮里保、金城重則、米城広良、  
比嘉モリ子、有川清光

優秀指導者賞 平良祐喜

優良スポーツ団体賞 糸満市柔道チーム

優秀競技者賞 伊禮俊、安里将一、玉城拓也、  
新垣光希、外間美里、新垣隆仁、管野明紘、  
長嶺尚輝、宜保駿、外間友喜、徳嶺亜矢乃、  
伊敷竜治、前田知慧、大城就一、  
山内美咲、神谷真吾、上原正太、  
上原大尊

スポーツいとまん

SPORT ITOMAN

3

## 大城敦さん 九州地区スポーツ委員 功労者賞 受賞

糸満市スポーツ推進委員  
協議会副会長の大城敦  
さんが、九州地区スポー  
ツ推進委員功労者賞を受賞  
しました。平成5年から体育指導委員とし  
て17年間にわたり、市内各地域でたくさ  
んの人の健康・体力づくりに貢献し  
た功績が認められました。

## 糸満市スポーツ少年団 全団交流大会 結果

種目別

大縄跳び 1位 兼城パイレーツ

綱引き 1位 糸満ベアーズB

ドッチビー 1位 パークタウン

カラーコーンリレー

1位 パークタウン

総合成績

1位 兼城パイレーツ

2位 パークタウン

3位 糸満JFC

4位 西崎アスリートクラブ

「声の広報」届けます  
目の不自由な方にも、糸満市が発信  
する情報を届けるために、「広報いと  
まん」をCDに吹き込み配布していま  
す。「声の広報」を希望される方は、  
行政経営課(☎840・8246)ま  
でお問い合わせください。

## ラジオ広報 (FMたまん)

■糸満市役所だより  
月金 ① 7時45分~7時50分  
② 12時55分~13時

土日 ③ 17時55分~18時  
④ 12時55分~13時

## 自治連絡員会議

3月21日(木)・4月5日(金)  
市役所3階会議室C

## 今月号のつづき

先日、2次会で隣に座った初対面の人  
に、「ここまではネクタイをしめたら  
ダメじゃないか」と言われました。  
(はせがわ・H)  
ひなまつりの季節。子どものころ、家  
にひな人形がなかったと、貝がらを  
拾って砂浜にひなさまの絵を描いた  
り、折り紙で作ったりしていました。  
その思い出を友だちに話したところ、  
小さいのを買ってあげると言ってくれ  
ました。その優しさはすくなくうれし  
いのですが、子どものためのもので、  
全然いりません(とちみ)